

学位論文及び審査結果の要旨

横浜国立大学

氏名	DANANG INSITA PUTRA
学位の種類	博士（工学）
学位記番号	都市博甲第2078号
学位授与年月日	2019年3月26日
学位授与の根拠	学位規則（昭和28年4月1日文部省令第9号）第4条第1項及び横浜国立大学学位規則第5条第1項
学府・専攻名	都市イノベーション学府 都市イノベーション専攻
学位論文題目	Study on disaster management system under decentralization system in Indonesia
論文審査委員	主査 横浜国立大学 教授 中村文彦 横浜国立大学 教授 早野公敏 横浜国立大学 准教授 田中伸治 横浜国立大学 准教授 松行美帆子 横浜国立大学 准教授 吉田聡

論文及び審査結果の要旨

本論文は、大規模な地方分権改革を実施したインドネシアにおいて、防災マネジメントシステムの変化を検証し、その成果と課題、災害マネジメントシステムにおける各ステイクホルダーの役割と相互の関係性、地方自治体の災害マネジメントにおける能力とその能力の形成メカニズムを明らかにすることにより、今後のインドネシアにおける災害マネジメントシステムの向上に向けての提言を行うことを目的としたものである。

第1章では、研究の背景、目的、方法論、本論文の構成を説明している。

第2章では、既往研究の整理をした上で、本研究の位置づけを示している。

第3章では、インドネシアにおける地方分権の概要、災害の歴史、災害マネジメントシステムの歴史について整理している。

第4章では、法令、機関の設立、計画、予算の4つの側面より、地方分権前後の災害マネジメントシステムの比較を行い、地方分権後の災害マネジメントシステムの成果とその課題を指摘している。さらに、社会ネットワーク分析により、災害マネジメントにおける中央政府機関、地方政府機関の役割の地方分権前後での役割の変化について分析を行っている。

第5章では、4つの都市を対象とし、地方レベルにおける災害マネジメントのステイクホルダーとその位置づけを明らかにし、かつ社会ネットワーク分析により各ステイクホルダーの関係性と役割を明らかにした。

第6章では、地方自治体の防災機関へのアンケート調査に基づき、地方自治体の防災機関の災害マネジメントの能力(capability)を明らかにし、さらに共分散構造分析により、能力の形成メカニズムを明らかにした。

第7章では、結論としてインドネシアにおける災害マネジメントシステムの向上のための提言を行った。

インドネシアにおいて災害マネジメントシステムに関する研究は今までも行われてきた。既往研究の大部分は、特定の都市を対象としてケーススタディを行ったものである。本研究においては、全国の都市を対象とした研究を行っている点、中央—地方という垂直方向、地方における水平方向の二方向におけるステイクホルダー間の関係性の分析を行っている点、既往研究の大部分が質的な分析であるのに対し、数量的な分析によりメカニズムや各ステイクホルダーの関係性をより明瞭に示した点で、新規性と、学術的に高い価値がある。さらに、インドネシアの災害マネジメントシステムの向上についての提言を行っており、実務における知見の適応も見込まれる。従って、本論文は博士（工学）の学位論文として価値があるものと認められ、審査委員全員一致して合格と判定した。

提出された論文に対して、iThenticateにより既往文献との重複の有無を確認したが、専門用語や一般的な事項の定義、参考文献の表題を除いて既往文献との重複はなく、剽窃、盗用の不正行為はないことを確認した。

平成31年2月13日8時55分より、審査委員全員が出席して土木工学棟2階セミナー室において公聴会、同9時40分より審査委員会が開催され、学位論文の内容の発表と質疑応答を行った。その後、同室において学位論文の審査を行った。その結果、本論文は学位論文に相応しい内容を有しており、質疑にも的確に対応していると判断された。また各審査委員より、関連する口頭試問を行い、博士（工学）の学位を得るにふさわしい学力を有すると判定した。また、修了に必要な単位は取得済みである。

外国語については、学位論文が英語で書かれており、英語による査読付き論文の執筆や国際学会への論文投稿・口頭発表実績から、十分な英語力を有していると判定した。

対外発表論文として以下を確認した。

Danang Insita Putra And Mihoko Matsuyuki (2019), 'Disaster Management Following Decentralization in Indonesia: Regulation, Institutional Establishment, Planning, and Budgeting' Journal of Disaster Research, Vol.14 No .1. (査読付き)

以上より、当該学生は博士（工学）の学位を得るにふさわしい学識を有するものと認められるため、審査委員会として最終試験に合格であると判定した。

注 論文及び審査結果の要旨欄に不足が生じる場合には、同欄の様式に準じ裏面又は別紙によること。